

旧

新

⑦ 安定処理工……………Ⅱ-1-⑦-1	⑭ 薬液注入工……………Ⅱ-2-⑭-1
⑦-1 安定処理工……………Ⅱ-1-⑦-1	⑮ アンカー工(ロータリーパーカッション式) ……………Ⅱ-2-⑮-1
⑦-2 安定処理工(バックホウ混合) ……………Ⅱ-1-⑦-4	⑯ 構造物とりこわし工……………Ⅱ-2-⑯-1
第2章 共通工	⑰ コンクリート削孔工……………Ⅱ-2-⑰-1
① 法面工……………Ⅱ-2-①-1	⑱ ガス切断工……………Ⅱ-2-⑱-1
①-1 法面整形工……………Ⅱ-2-①-1	⑲ 吸出し防止材設置工……………Ⅱ-2-⑲-1
①-2 芝付工……………Ⅱ-2-①-6	⑳ 目地・止水板設置工……………Ⅱ-2-⑳-1
①-3 コンクリート法枠工……………Ⅱ-2-①-7	㉑ 旧橋撤去工……………Ⅱ-2-㉑-1
①-4 法面施肥工……………Ⅱ-2-①-18	㉒ かご工……………Ⅱ-2-㉒-1
①-5 現場吹付法枠工……………Ⅱ-2-①-20	㉓ 発泡スチロールを用いた超軽量盛土工 ……………Ⅱ-2-㉓-1
①-6 吹付法面とりこわし工 ……………Ⅱ-2-①-23	㉔ 裏込栗石投入工(コンクリートブロック張) ……………Ⅱ-2-㉔-1
② 基礎・裏込砕石工、基礎・裏込栗石工 ……………Ⅱ-2-②-1	㉕ 骨材再生工(自走式) ……………Ⅱ-2-㉕-1
③ コンクリートブロック積(張)工 ……………Ⅱ-2-③-1	㉖ 函渠工……………Ⅱ-2-㉖-1
④ 場所打擁壁工……………Ⅱ-2-④-1	㉖-1 函渠工(1)……………Ⅱ-2-㉖-1
④-1 場所打擁壁工(1)……………Ⅱ-2-④-1	㉖-2 函渠工(2)……………Ⅱ-2-㉖-6
④-2 場所打擁壁工(2)……………Ⅱ-2-④-7	第3章 基礎工
⑤ 石積(張)工……………Ⅱ-2-⑤-1	① 鋼管・既製コンクリート杭打工 (パイルハンマ工)……………Ⅱ-3-①-1
⑤-1 多自然型護岸工(巨石積(張)工) ……………Ⅱ-2-⑤-1	② 鋼管・既製コンクリート杭打工 (中掘工)……………Ⅱ-3-②-1
⑤-2 石積(張)工……………Ⅱ-2-⑤-13	③ 鋼管ソイルセメント杭工……………Ⅱ-3-③-1
⑥ 井桁ブロック積工……………Ⅱ-2-⑥-1	④ 場所打杭工 (オールケーシング工・全回転式 オールケーシング工)……………Ⅱ-3-④-1
⑦ プレキャスト擁壁工……………Ⅱ-2-⑦-1	⑤ 場所打杭工(リバースサーキュ レーション工)……………Ⅱ-3-⑤-1
⑧ 補強土壁工……………Ⅱ-2-⑧-1	⑥ 場所打杭工(アースオーガ工、硬質地盤用 アースオーガ工)……………Ⅱ-3-⑥-1
⑧-1 補強土壁工(テールアルメ工、 多数アンカー工)……………Ⅱ-2-⑧-1	⑦ 場所打杭工(大口径ボーリングマシン工) ……………Ⅱ-3-⑦-1
⑧-2 ジオテキスタイル工……………Ⅱ-2-⑧-6	⑧ 場所打杭工(ダウンザホールハンマ工) ……………Ⅱ-3-⑧-1
⑨ 連続地中壁工(柱列式)……………Ⅱ-2-⑨-1	⑨ 深礎工……………Ⅱ-3-⑨-1
⑩ 連続地中壁工……………Ⅱ-2-⑩-1	⑩ オープンケーソン工……………Ⅱ-3-⑩-1
⑪ コンクリート矢板工……………Ⅱ-2-⑪-1	⑪ ニューマチックケーソン工 ……………Ⅱ-3-⑪-1
⑫ 排水構造物工……………Ⅱ-2-⑫-1	⑫ 基礎工(鋼管矢板基礎工) ……………Ⅱ-3-⑫-1
⑬ 軟弱地盤処理工……………Ⅱ-2-⑬-1	⑬ ドロップハンマ杭打工……………Ⅱ-3-⑬-1
⑬-1 サンドマット工……………Ⅱ-2-⑬-1	
⑬-2 粉体噴射攪拌工(DJM工法) ……………Ⅱ-2-⑬-3	
⑬-3 スラリー攪拌工……………Ⅱ-2-⑬-9	
⑬-4 高圧噴射攪拌工……………Ⅱ-2-⑬-17	
⑬-5 袋詰式サンドドレーン工 ……………Ⅱ-2-⑬-30	

(参考歩掛)伐採工新規掲載

⑦ 安定処理工……………Ⅱ-1-⑦-1	⑭ 薬液注入工……………Ⅱ-2-⑭-1
⑦-1 安定処理工……………Ⅱ-1-⑦-1	⑮ アンカー工(ロータリーパーカッション式) ……………Ⅱ-2-⑮-1
⑦-2 安定処理工(バックホウ混合) ……………Ⅱ-1-⑦-4	⑯ 構造物とりこわし工……………Ⅱ-2-⑯-1
⑧ (参考歩掛)伐採工……………Ⅱ-1-⑧-1	⑰ コンクリート削孔工……………Ⅱ-2-⑰-1
第2章 共通工	⑱ ガス切断工……………Ⅱ-2-⑱-1
① 法面工……………Ⅱ-2-①-1	⑲ 吸出し防止材設置工……………Ⅱ-2-⑲-1
①-1 法面整形工……………Ⅱ-2-①-1	⑳ 目地・止水板設置工……………Ⅱ-2-⑳-1
①-2 芝付工……………Ⅱ-2-①-6	㉑ 旧橋撤去工……………Ⅱ-2-㉑-1
①-3 コンクリート法枠工……………Ⅱ-2-①-7	㉒ かご工……………Ⅱ-2-㉒-1
①-4 法面施肥工……………Ⅱ-2-①-18	㉓ 発泡スチロールを用いた超軽量盛土工 ……………Ⅱ-2-㉓-1
①-5 現場吹付法枠工……………Ⅱ-2-①-20	㉔ 裏込栗石投入工(コンクリートブロック張) ……………Ⅱ-2-㉔-1
①-6 吹付法面とりこわし工 ……………Ⅱ-2-①-23	㉕ 骨材再生工(自走式) ……………Ⅱ-2-㉕-1
② 基礎・裏込砕石工、基礎・裏込栗石工 ……………Ⅱ-2-②-1	㉖ 函渠工……………Ⅱ-2-㉖-1
③ コンクリートブロック積(張)工 ……………Ⅱ-2-③-1	㉖-1 函渠工(1)……………Ⅱ-2-㉖-1
④ 場所打擁壁工……………Ⅱ-2-④-1	㉖-2 函渠工(2)……………Ⅱ-2-㉖-6
④-1 場所打擁壁工(1)……………Ⅱ-2-④-1	第3章 基礎工
④-2 場所打擁壁工(2)……………Ⅱ-2-④-7	① 鋼管・既製コンクリート杭打工 (パイルハンマ工)……………Ⅱ-3-①-1
⑤ 石積(張)工……………Ⅱ-2-⑤-1	② 鋼管・既製コンクリート杭打工 (中掘工)……………Ⅱ-3-②-1
⑤-1 多自然型護岸工(巨石積(張)工) ……………Ⅱ-2-⑤-1	③ 鋼管ソイルセメント杭工……………Ⅱ-3-③-1
⑤-2 石積(張)工……………Ⅱ-2-⑤-13	④ 場所打杭工 (オールケーシング工・全回転式 オールケーシング工)……………Ⅱ-3-④-1
⑥ 井桁ブロック積工……………Ⅱ-2-⑥-1	⑤ 場所打杭工(リバースサーキュ レーション工)……………Ⅱ-3-⑤-1
⑦ プレキャスト擁壁工……………Ⅱ-2-⑦-1	⑥ 場所打杭工(アースオーガ工、硬質地盤用 アースオーガ工)……………Ⅱ-3-⑥-1
⑧ 補強土壁工……………Ⅱ-2-⑧-1	⑦ 場所打杭工(大口径ボーリングマシン工) ……………Ⅱ-3-⑦-1
⑧-1 補強土壁工(テールアルメ工、 多数アンカー工)……………Ⅱ-2-⑧-1	⑧ 場所打杭工(ダウンザホールハンマ工) ……………Ⅱ-3-⑧-1
⑧-2 ジオテキスタイル工……………Ⅱ-2-⑧-6	⑨ 深礎工……………Ⅱ-3-⑨-1
⑨ 連続地中壁工(柱列式)……………Ⅱ-2-⑨-1	⑩ オープンケーソン工……………Ⅱ-3-⑩-1
⑩ 連続地中壁工……………Ⅱ-2-⑩-1	⑩ ニューマチックケーソン工 ……………Ⅱ-3-⑩-1
⑪ コンクリート矢板工……………Ⅱ-2-⑪-1	⑪ 基礎工(鋼管矢板基礎工) ……………Ⅱ-3-⑪-1
⑫ 排水構造物工……………Ⅱ-2-⑫-1	⑫ ドロップハンマ杭打工……………Ⅱ-3-⑫-1
⑬ 軟弱地盤処理工……………Ⅱ-2-⑬-1	
⑬-1 サンドマット工……………Ⅱ-2-⑬-1	
⑬-2 粉体噴射攪拌工(DJM工法) ……………Ⅱ-2-⑬-3	
⑬-3 スラリー攪拌工……………Ⅱ-2-⑬-9	
⑬-4 高圧噴射攪拌工……………Ⅱ-2-⑬-17	
⑬-5 袋詰式サンドドレーン工 ……………Ⅱ-2-⑬-30	

工 種 名

改訂新旧表:第 編目次 第1章 土工 伐採工追加

旧

新

6 諸雑費……………Ⅱ-1-⑦- 2
7 単価表……………Ⅱ-1-⑦- 3
⑦-2 安定処理工 (バックホウ混合) ……Ⅱ-1-⑦- 4
1 適用範囲……………Ⅱ-1-⑦- 4
2 施工概要……………Ⅱ-1-⑦- 4
3 機種の選定……………Ⅱ-1-⑦- 4
4 日当り編成人員……………Ⅱ-1-⑦- 5
5 日当り施工量……………Ⅱ-1-⑦- 5
6 単価表……………Ⅱ-1-⑦- 6

(参考歩掛)伐採工新規掲載

6 諸雑費……………Ⅱ-1-⑦- 2
7 単価表……………Ⅱ-1-⑦- 3
⑦-2 安定処理工 (バックホウ混合) ……Ⅱ-1-⑦- 4
1 適用範囲……………Ⅱ-1-⑦- 4
2 施工概要……………Ⅱ-1-⑦- 4
3 機種の選定……………Ⅱ-1-⑦- 4
4 日当り編成人員……………Ⅱ-1-⑦- 5
5 日当り施工量……………Ⅱ-1-⑦- 5
6 単価表……………Ⅱ-1-⑦- 6
⑧ (参考歩掛) 伐採工……………Ⅱ-1-⑧- 1
1 適用範囲……………Ⅱ-1-⑧- 1
2 施工歩掛……………Ⅱ-1-⑧- 1

旧

新

(参考歩掛)伐採工新規掲載

⑧(参考歩掛)伐採工(県-I)

1. 適用範囲

本資料は、山間地斜面の立木伐採に必要な、伐倒、枝払、玉切、片付、積込、運搬に適用する。なお、現場条件等によりこれにより難い場合は、別途考慮すること。

2. 施工歩掛

2-1 伐倒、枝払、玉切、片付作業歩掛

2-1-1 伐倒

伐倒歩掛は次表を標準とする。

表2.1 伐倒歩掛 (100本当たり)

名 称	単 位	胸高直径					適 用
		10cm未満	10cm以上 20cm未満	20cm以上 30cm未満	30cm以上 45cm未満	45cm以上	
特殊作業員	人	0.24	0.68	1.53	3.60	7.00	
普通作業員	〃	0.24	0.68	1.53	3.60	7.00	
諸雑費	%	6					

備考 1 本歩掛には、伐倒木を地面に引き落とす工程及び伐倒木の移動を抑える程度までの枝払をする工程を含む。

2 諸雑費は、チェーンソーの損料及び燃料費、携帯手動ウインチの損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

2-1-1 枝払

伐倒木の枝払を行う場合は、次表を標準とする。

表2.2 枝払歩掛 (100本当たり)

名 称	単 位	胸高直径					適 用
		10cm未満	10cm以上 20cm未満	20cm以上 30cm未満	30cm以上 45cm未満	45cm以上	
特殊作業員	人	0.22	0.62	1.40	3.40	6.00	
普通作業員	〃	0.22	0.62	1.40	3.40	6.00	
諸雑費	%	8					

備考 1 本歩掛には、伐倒木を丸太にする玉切作業及び丸太を片付ける作業の支障とならないように切り落とす程度までの工程を含む。

2 諸雑費は、チェーンソーの損料及び燃料費、携帯手動ウインチの損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

旧

新

(参考歩掛) 伐採工新規掲載

2-1-3 玉切

伐倒及び枝払した材の玉切を行う歩掛は、次表を標準とする。

表 2. 3 玉切歩掛 (100本当たり)

名 称	単 位	胸高直径					適 用
		10cm未満	10cm以上 20cm未満	20cm以上 30cm未満	30cm以上 45cm未満	45cm以上	
特殊作業員	人	0.19	0.54	1.21	2.90	5.00	
普通作業員	"	0.19	0.54	1.21	2.90	5.00	
諸雑費	%	9					

- 備考 1 本歩掛には、小運搬及び集積できるように、一定の長さの丸太に玉切るまでの工程を含む。
 2 諸雑費は、チェーンソーの損料及び燃料費、携帯手動ウインチの損料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

2-1-4 片付

玉切した丸太を片付ける歩掛は、次表を標準とする。

表 2. 4 片付歩掛 (100本当たり)

名 称	単 位	胸高直径					適 用
		10cm未満	10cm以上 20cm未満	20cm以上 30cm未満	30cm以上 45cm未満	45cm以上	
普通作業員	人	0.31	0.87	1.97	4.80	9.00	
諸雑費	%	1					

- 備考 1 本歩掛には、丸太を水平方向に並べ、転落、流出しないように集積または固定し整理する工程及び小運搬を含む。
 2 諸雑費は、木回し(フェリングレバー)等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

2-2 積込、運搬

工事区域外に搬出する際の積込、運搬は次表を標準とする。

表 2. 6 積込、運搬費 (1m3当たり)

運搬距離	運搬機械	単価	適 用
~5kmまで	ダンプトラック2t	3,020円	
~10kmまで	"	3,280円	
~15kmまで	"	3,480円	
~30kmまで	"	4,190円	
~45kmまで	"	4,890円	
~60kmまで	"	5,600円	

- (注) 1. 上表は、ダンプダンプトラックに2tにより運搬する場合であり、これにより難い場合は別途考慮すること。
 2. 重量により数量算出を行う場合は、0.8t/m3により換算するものとする。